

「保育」の原点

70歳の肉体

72

歳のアーノルド・シユワルツェ
ネッガー氏と65歳のジエームズ・
キャメロン氏による映画『ターミネー
ター…ニュー・フェイト』が昨年公開さ
れました。私はこの映画の内容よりも彼
らの生き様・体の維持、体のつくり方に
興味が湧きます。

ジエームズ・キャメロン氏は純粋菜食
主義者と聞いています。昔、アーノルド・
シユワルツェネッガー氏にはケネディ
ファミリーの一員であった頃に一度お目
にかかったことがあります。あまりにも
迫力があつたので、戸惑ったことを覚え
ています。

彼の全盛時代と言っても過言ではな
い頃だったので、オーラもかなりあつた



「くるみ割り人形」公演パンフレット。

のだと思います。その時彼からサイン入
りの『ターミネーター』のポスターをも
らったのですが、現在も私の宝物の一つ
となっております。

いずれにせよ、彼ら二人とも年老いて
今なお第一線で仕事をされている精神的
な老人であることに間違いありません。
そのエネルギーシユな力はどこから来
て、どう維持されているのか知りたいも
のです。どういう生活をされているのか
本当に知りたくくなります。

私の周りで、年老いてもなおエネル
ギシユな人ということで思い浮かぶの
は森下洋子氏です。

私が松山バレエ団の役員をしている関
係で年に数回、松山バレエ団の皆様とお
会いしています。先日松山バレエ団の
「くるみ割り人形」の舞台を拝見したの
ですが、団長の森下洋子氏は今なおしな
やかで見事な舞台を務めてくれました。
10代の少年少女とも同じ舞台で踊ってお
られ、御年70歳を超えておられると思
いますが、10代のようなしなやかさには驚
いてしまいました。

以前、森下洋子氏の義理の父親である
バレエ団の創立者・清水正夫氏にお話を

文

葛西得男

text by Tokuo Kessai

お聞きしたことがあります。彼女の日
常は食事、睡眠以外のすべてがバレエ漬
けなのだそうです。

アーノルド・シユワルツェネッガー氏、
ジエームズ・キャメロン氏、森下洋子氏、
3人とも日々の努力の賜物であろうと尊
敬するばかりです。

Profile

1950年12月8日大阪に生まれる。
1972年、追手門学院大学卒業後、米国ボストンカレッジに留学。
1975年に帰国後、アップリカ葛西に入社。営業部、副社長、社長
を経て、1996年に社会福祉法人 松福会 理事長に就任。
松福会は社会福祉法人として高齢者介護施設「アップリケア」と認
可保育園マザーシップ保育園を運営している。
アップリカ葛西 副社長時代に国連 UNEP 環境計画のスペシャルアド
バイザーとして子供たちのために地球環境問題を考えるプロジェクト
に参画し、世界の賛同者と世界会議、イベント普及活動などを行い
ながらその人脈などを広げ現在に至る。

